

## 質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 帯広管内舗装補修工事

### 質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	特記仕様書 26-5-1 (1) 1) 構造物掘削表中に 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削(土砂A)と記載がありますが、土砂Aとは土木工事積算基準の 7-3 土質区分表にあるように「砂、レキまじりの砂」でよろしいでしょうか。 参考として柱状図をご提示いただけないでしょうか。	土質区分 土砂Aに関しましては、土木工事積算基準 第7編 土工 3. 土質区分に記載のとおり、「砂、レキまじりの砂」になります。 なお、柱状図は別添のとおりです。
2	特記仕様書 26-6-1 プレキャストカルバートボックス工の施工箇所である十勝清水 IC・帯広 JCT・池田 IC の最大地盤の N 値をご教授願います。	料金所地下通路個所の最大地盤の N 値は、池田 IC において、25 以上 50 未満 帯広 JCT・十勝清水 IC において、50 以上 100 未満となります。 なお、施工機械については、土木工事積算基準 第6編 仮設工 4. 仮設土留工をご確認ください。
3	特記仕様書 26-6-1 プレキャストカルバートボックス工における施工時の仮設土留板は何を使用しますでしょうか。また使用日数をご教示お願いします。	仮設土留板に関する「矢板の種別及び長さ」については、特記仕様書 26-5-1 または「料金所地下通路 契約参考図書」に記載しております。 使用日数に関しましては、貴社の施工計画に基づき必要な日数を計上してください。
4	金抜設計書(単価表)に項目として計上はありませんが、設計図書及び設計図書数量表に記載がある工種は施工箇所に代表される工種に計上と考えてよろしいでしょうか。 【例 廃材処理工、路面標示工、車線分離標撤去設置工、注意喚	単価表に記載が無い工種のうち、割掛対象表に記載がある工種は、割掛先契約項目に計上してください。特記仕様書 26-3 の率計上工事に該当する項目は、率計上で算出願います。 例に上げられております、路面標示工、車線分離標撤去設置工、注意喚

	喚起工、縁石工】	起工、縁石工は、特記仕様書 26-3 の率計上工事に該当する項目になります。 廃材処理に関しまして、単価表に記載の単価項目は、各単価項目の仕様書に基づき費用を計上してください。 率計上項目に該当します項目の処理費に関しては、特記仕様書 26-3 に基づき、率計上項目とし、別途積み上げ計上は不要になります。
5	設計図書（図面）のうち、「料金所地下通路 率計上項目」の数量総括表がありません。明示をお願いします。 （現図書は、「料金所地下通路 設計図」に添付されている数量総括表と同一です。）	「率計上工事に関する事項」に含まれる工種につきましては、「料金所地下通路 契約参考図書」をご確認ください。別添で数量総括表を提示します。 なお、「率計上工事に関する事項」に関しましては、率計上に関する工種の費用を積み上げるものではなく、特記仕様書 26-3 率計上工事に記載しておりますように、単価表の番号（3～43）の金額の合計に対して 15% を一式計上するものとしております。
6	金抜設計書単価表 番号 1 特- (1) 率計上工事に関する事項に含まれる工種をすべてご教示願います。	「率計上工事に関する事項」に含まれる工種につきましては、「舗装補修契約参考図書」及び「料金所地下通路 契約参考図書」に記載のとおりです。料金所地下通路に関わるものにつきましては、別添の数量総括表もご確認ください。 なお、「率計上工事に関する事項」に関しましては、率計上に関する工種の費用を積み上げるものではなく、特記仕様書 26-3 率計上工事に記載しておりますように、単価表の番号（3～43）の金額の合計に対して 15% を一式計上するものとしております。

以 上